

唐土訓蒙圖彙

器用

七

潤

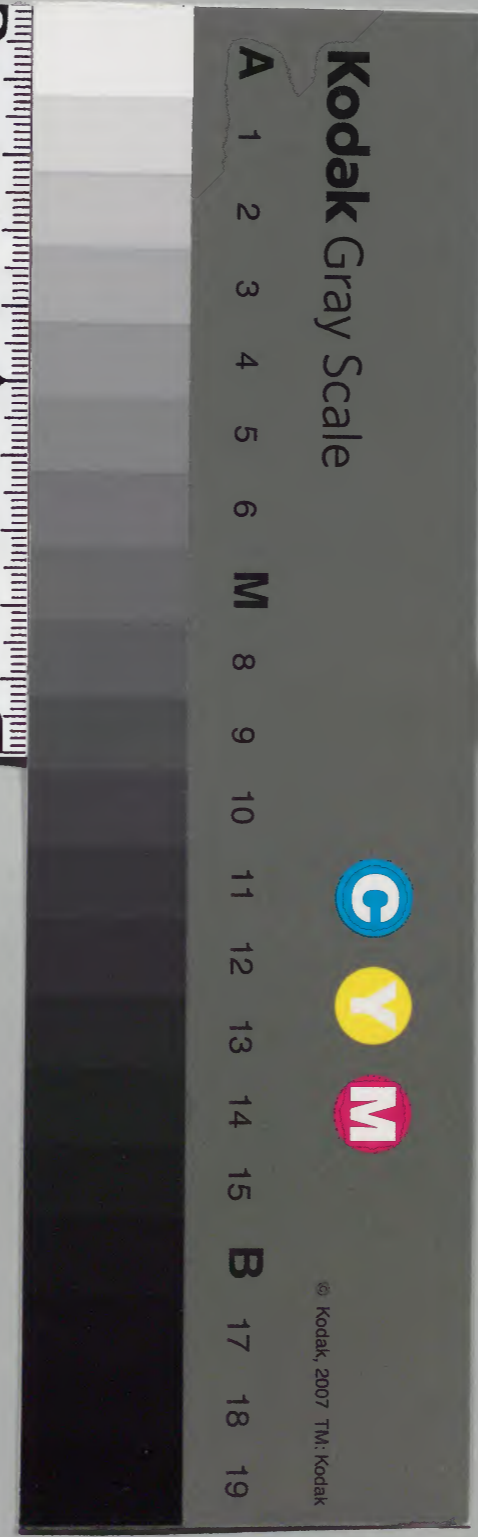
庫	文	閣	內
百函	一	二	和
二	一	三	書
三架	五冊	四號	類

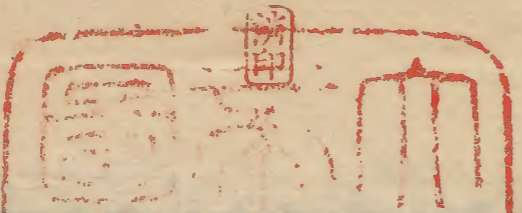
第

庫	文	宮	政	太
一	二	三	四	和
五冊	七架	函	號	書
				門

內閣文庫	
番號	和 11134
冊數	15 (8)
函號	184 360

典故





唐土訓蒙圖彙卷之七

器用 之一

器用

此部は上古の器用なり。農具、舟車、筆、硯、文房の遊り、また

古器 上古の器用なり

神と



酒盛の物なり。酒盛の物なり。酒盛の物なり。



明治十二年

罍

酒とりのりつハハのり王の
罍



角

これハハら地一て張らた
角



杯

酒三合

とりの

とりの

二寸七

分六

分六

分六

三寸二

分六

敦

黍稷

とりの

とりの

とりの

とりの

とりの

鋪

器に似てハ

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

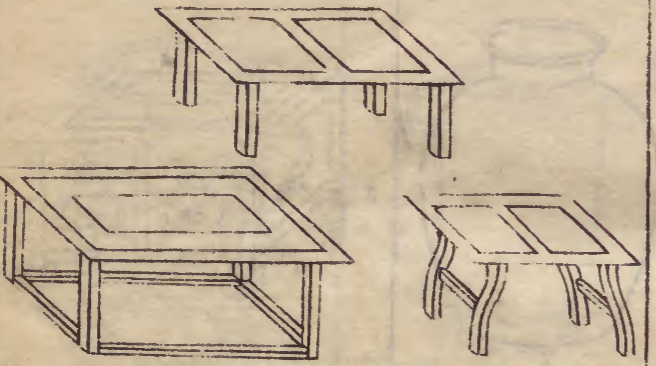
ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの



尾

天と

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

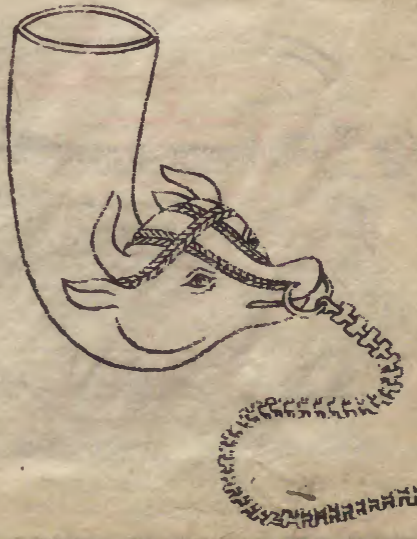
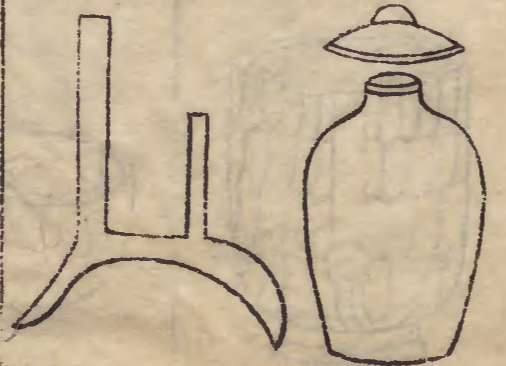
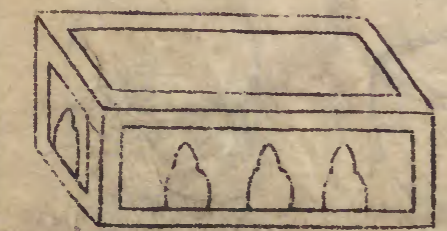
ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

ハハらもの

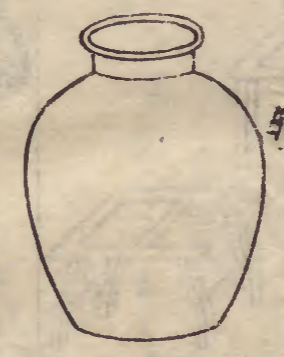


櫛 長四

天廣二尺四寸
深三寸 饌と
陳こものなり
その式ハ葉の
みし、なまわ



雍金 醢 醢
と實こもの文高
三人三才と受
いゆものなり

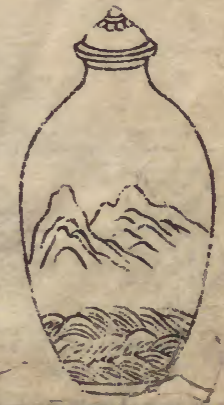


一斗と盛もの
こ三足ふり
兩耳わり



大壘 瓦と

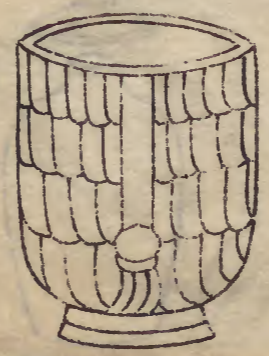
もつと比と作
尊し社土の神
とまつに用ゆ
これと氣と尚
やへたり



瓢齋 門と
まつにこれと
用の取鏡を
尊として門の
害と除たり



辰虫 山川
四方とまつに
とらひ



觥 兕

觥と同一野牛
の角と以て作
つるなり
四討出附ケりの
兕ハ野牛一角アリ
青色重サチヤ



罇 四升

と豆とつよ四豆
と画とつよ四画
と罇といふ量の
異名こ六斗昇
ノ量



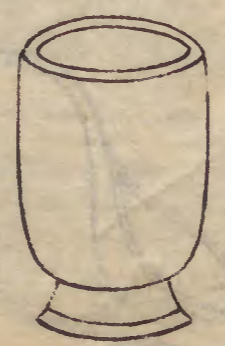
櫛 黒

漆の尊こ朱の
帯と腹つを
絡へる



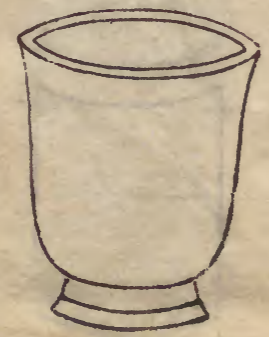
瓶 尊

の飾をさゆ
とつよこ



庚 二鼓

と實つこれを
量つ器品甄と
以てこれとつら



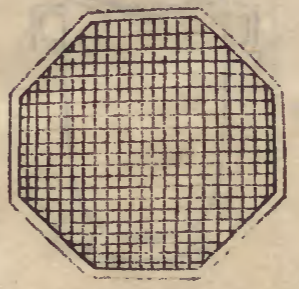
鳥 鳳

鳳と畫く祭祀
は尊とて
堆とてとて
とつた虎とて
黄髮等と
つらり



犧尊

のうん中
物と飾
に赤漆を
用の象尊山
尊壺尊大
尊者尊を
同一敷
疏布巾
の幕
二寸天地と
つにこれと用
畫布巾
五色
の雲氣と畫
六垂の幕也
二尺二寸の幅
めて圓なり



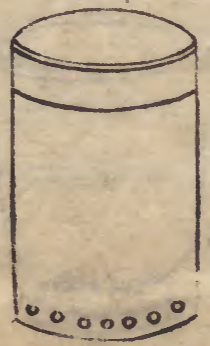
簋

とありけ
十斗と斛
十六斛と
とよ



甄

以てこれとつ
厚さ五分底
一寸七穴と穿
たり



柶

以てこれと
和する器長一尺
博三寸
和ニ云
類ナリ



錡

と同一用と
なにか
とつかさ
とりし



登

とす
ものし
尺八寸高
二尺四寸



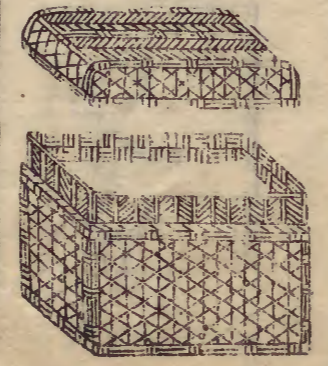
饗

と煮
脂と
なり



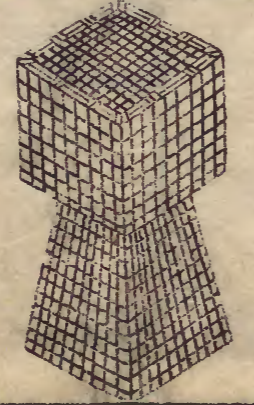
篚

とあり
とつ
尺廣一尺深
六寸足の高
二寸



篚

とあり
つ
うつもの



篚

形圓
長一五并
受



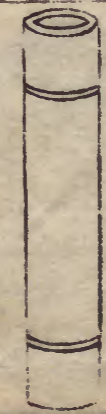
形

豆に似て早く
爵と致し又
藥と兼る器
和の盃
の類なり
龍樽
龍と刻て様
と云て樽し
てこれと酌し
つる器なり



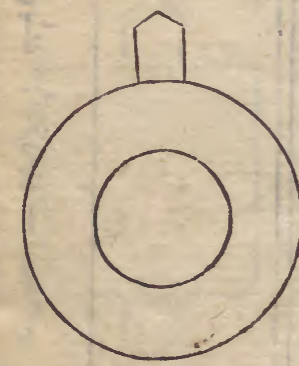
人篇

以て首の
の圖と漆て土
固としてこれ
と用の
管節 竹と
節 公卿
大夫采地の更
都鄙 用の
虎節 合と
以て節
虎の形と漆て
山圖として
これと用の



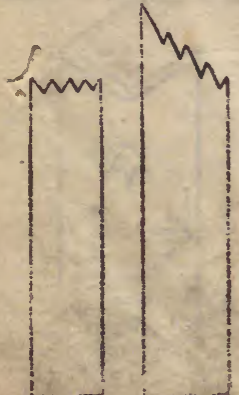
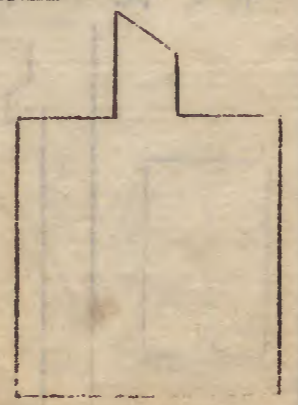
方明

四ノ人六器を
上ノ奠つもの
なり
備
用の中尊



璋

圭と璋と
斜と刻て
と射と
邊璋
中璋
邊璋ハ七寸
中璋ハ九寸
山川の及手に
圭瓊大璋瓊
も同類也
牙璋 中璋
牙璋ハ軍旅
用の中璋ハ
小軍旅用の
なり



長九寸上各半寸と



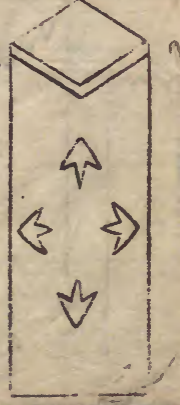
諸侯信圭ととも長七寸



伯ハ形圭ととも長七寸



王ハ



長一尺二寸四の鎮圭と以て

諸侯と朝

大圭長

三尺天子これと服也

骨圭長

四寸天子以て

割

信圭

人形と珠

躬圭

人形と珠

璧羨長

三寸

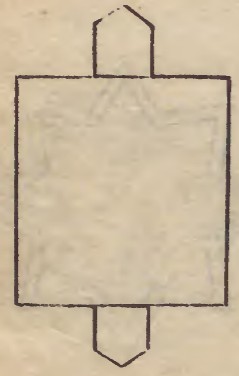
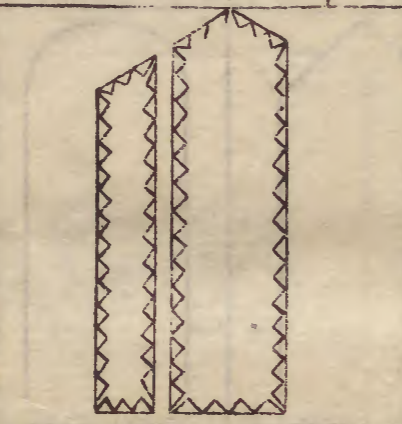
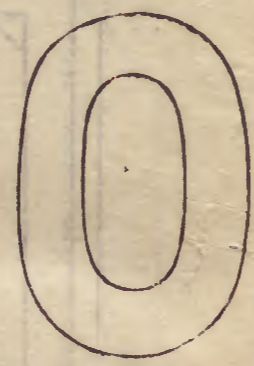
環圭璋

長八寸規聘

来て規へる

兩圭有節

長二寸半はて



玄璜北

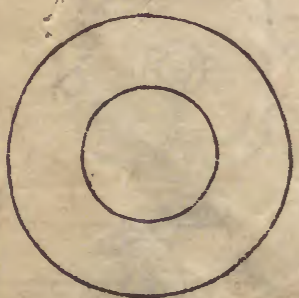
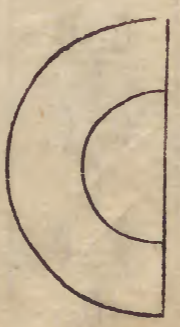
方乃半璧と

四圭有節

長一尺二寸

蒼璧天と

九寸わつこ二寸



黄琮 地と

礼方に用ひ
毎角一寸六
分に割る長
八寸厚一寸

琮圭 長

九寸徳と治り
好と繼琮ハ
圖との義

琬圭 長

九寸上に鋒
出わ

大璋 長

七寸諸侯女と
聘りに用ひ

赤璋 勇

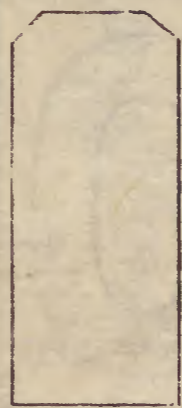
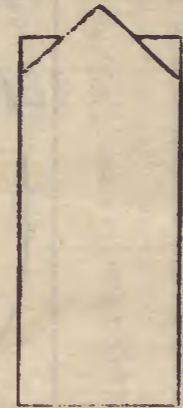
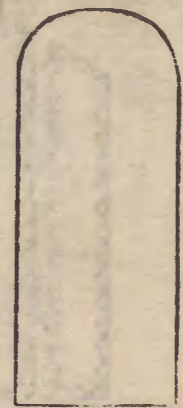
火の色に
く半圭と厚
く

白虎 勇

金の色に象
長九寸廣さ
五寸伏虎を
刻む高三寸

蒲璧 著

侯の封圭これ
と執り執りし
以て瑞と玉に
合するなり



組琮 組と

りつと琮
繫く天々七
寸宗后ハ五
寸以て權と

大琮 一尺

二寸内鎮と
宗后これと

穀圭 長

七寸難と和
女と聘に
信なり

穀璧 朝

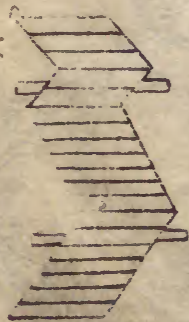
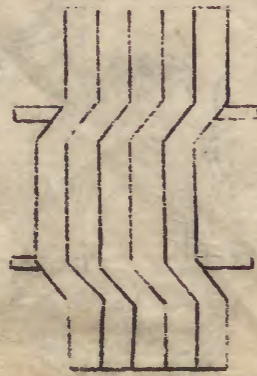
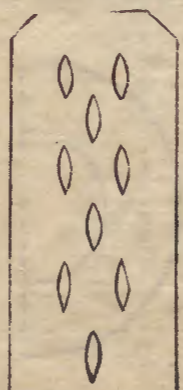
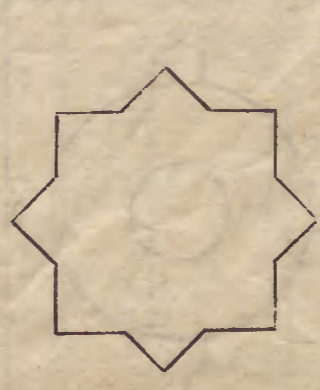
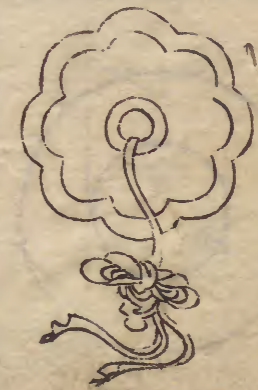
難の時諸侯
王に會同
に各執る此の
圭あり是に
の執る

縹藉 子

の縹藉五采
の文の縹と以
王と蕙木と
中幹と章衣
と以て畫なり

縹藉 諸侯

の縹藉三采の
文乃縹と木
と中幹と
章衣と以て文
と畫なり



蒲紋線藉子爵

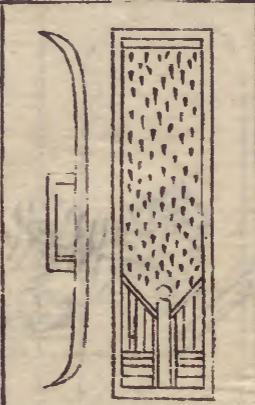
の位ハ二米シ
割上
目

瑞玉璫 玉の

赤色と瑞と
以瑞ハ取乃
鼻ナリ

拱壁玉 徑一

人蒼文ニ結
臂中に雲氣
とつらふナリ



瑞玉璫



水蒼珮 此
大夫の佩
の玉に山
文ナリ

連環印鈕 此印

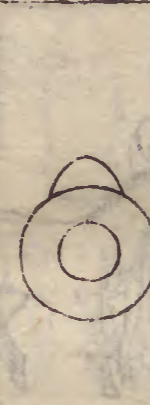
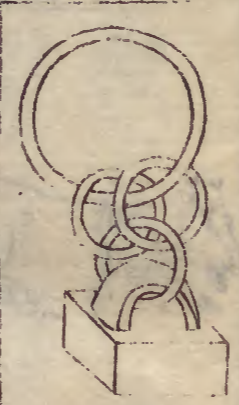
紐ハ壽亭侯乃
申及ハ關南の
司馬皆此の紐
ナリ

鹿盧 佩

玉環 玉の

玉辟邪 書鎮

此器ハ大
康の墓中
ヨリ出
乃摸



璣 博

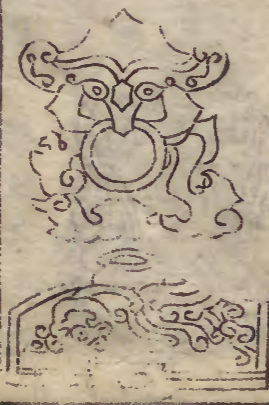
二寸六分長八寸
三分天地四方に
ナリ

璿 玉の

玉三代前の物
お侍上高辛墓
中の物

瑠璃 玉の

圓徑二寸五分
厚五分色赤
内白ハ徹
五割ハの飛と
つらふナリ



碧玉玲 上
 碧玉无耳 古
 碧玉 左



琥 環の
 属之虎の文
 とわつとと
 ずりもい意



瑞玉馬黄玉入



馬首高四寸八
 分身長四寸一
 分長五寸四分五
 色微青紅粉
 夜コレ玉ニ作
 又人馬



佩刀柄 礼
 記に左ノ刀
 と佩つたり
 是の刀の
 フラハリ



漢雙螭鈎

長六寸二分
 九分玉色サ倉白黒
 古銅斑ト子
 母の密廻顛状
 二ハハシに佩
 紐うくこのこ



博山香爐
 銘八字
 天與子孫富貴
 昌宜

漢朝故事諸王出閣則賜博山香
 爐晋東宮舊事曰太子服用則有
 博山香爐一云爐象海中博山下
 有槃貯湯使潤氣蒸香以象海之
 回還此器世多有之形制大小不



銅虎符制

虎符者五五
 分長二寸四分
 八分闊八分刻
 二ハハシに相
 合之此物と用



海馬後魏鑑

漢帝氏
 後魏
 漢陽日月
 鑑
 の
 鑑
 の
 鑑



漢刀筆 形刀

此の如く柄の間に
 纏と玉結て佩
 器古人簡牒と
 用とて書と削
 たり

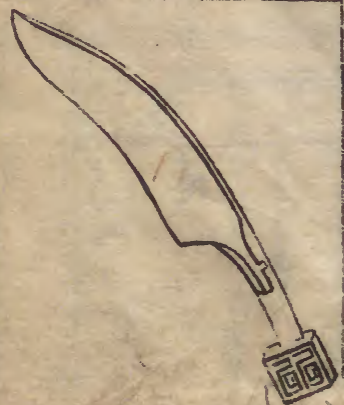
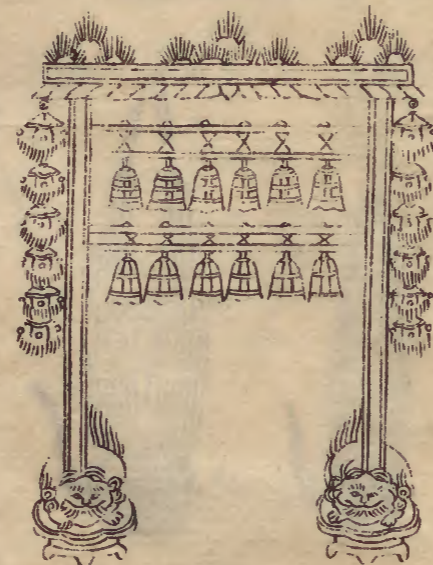


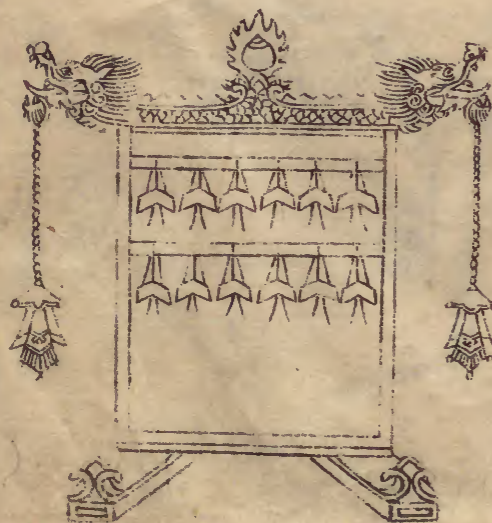
圖 千 鐃 鐃 金



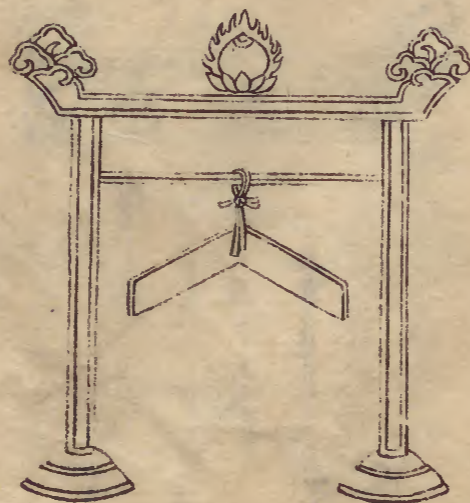
鐘 歌 鐘 編



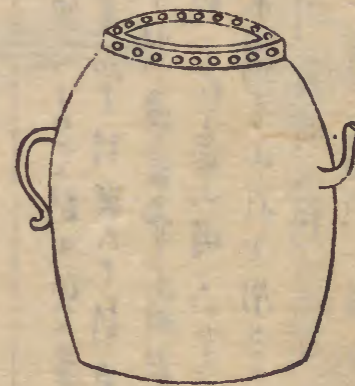
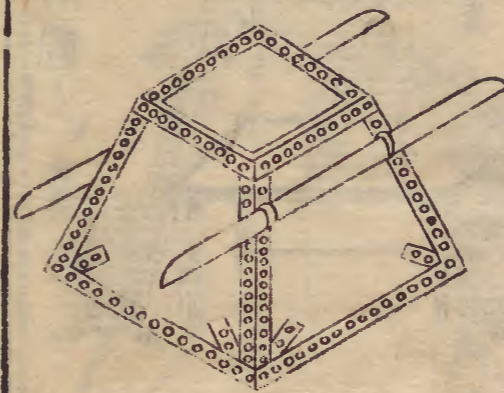
磬 編



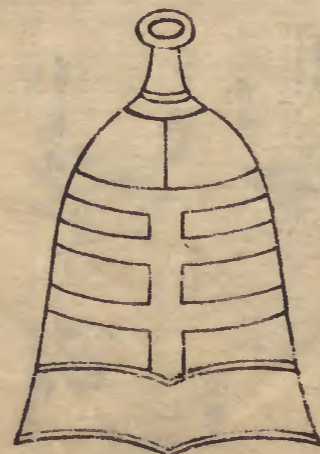
球 天



古斛 升 斗 量 八 十 斗 量 角 分 多 少 之 別 格 式 之 別 今斛 升 斗 量 八 十 斗 量 角 分 多 少 之 別 格 式 之 別 今斛 升 斗 量 八 十 斗 量 角 分 多 少 之 別 格 式 之 別



属 金 八 音 鐘 鐃



大 鐘 之 音 磬

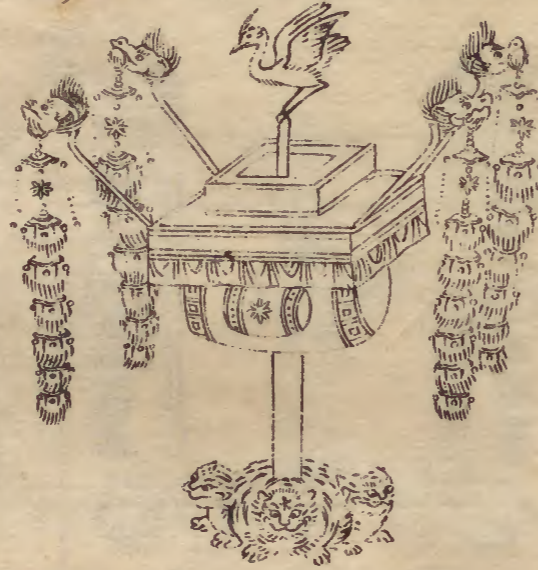
樂 器



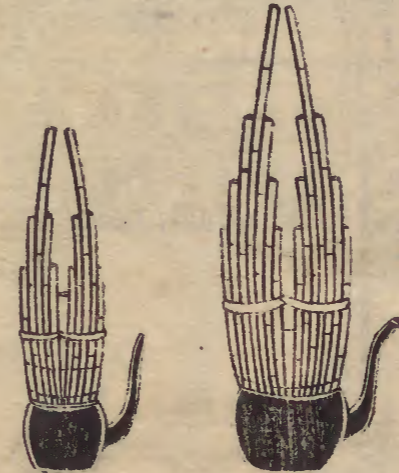
鼓 雷



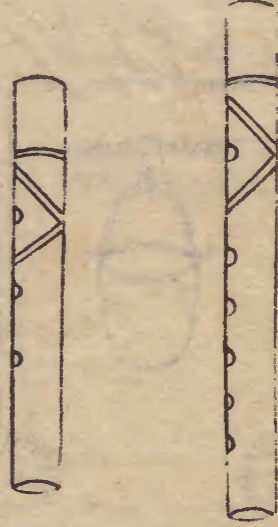
鼓 建



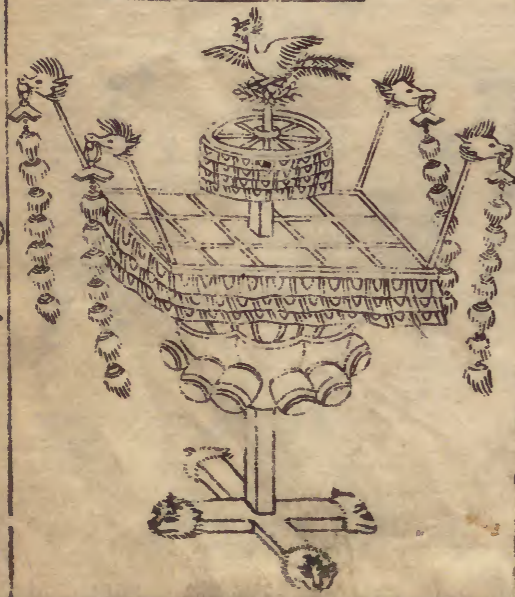
竿 小 大



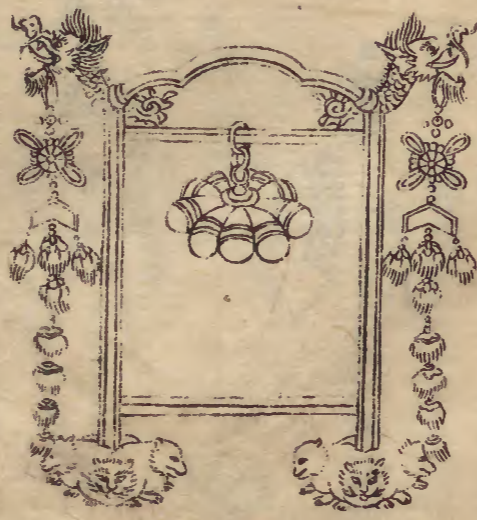
篳 小 大



鼓 靈



鼓 靈



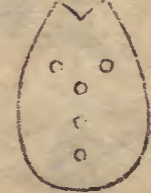
鼓 拊



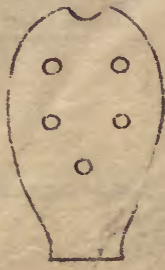
缶 古



小 埴



大 埴



唐古訓家同書卷七

圖 鼓 憲

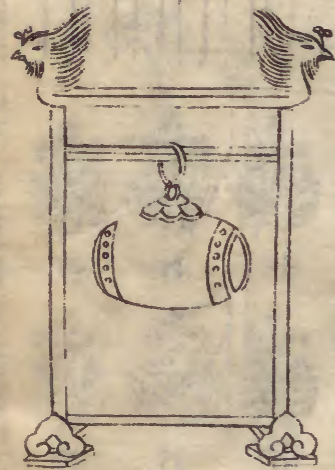


圖 鼓 晉

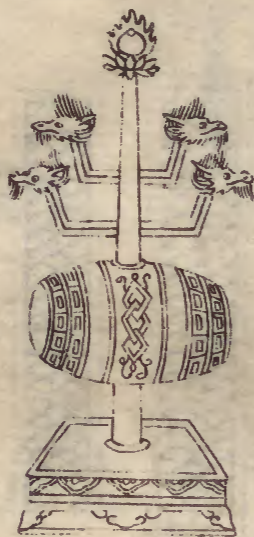
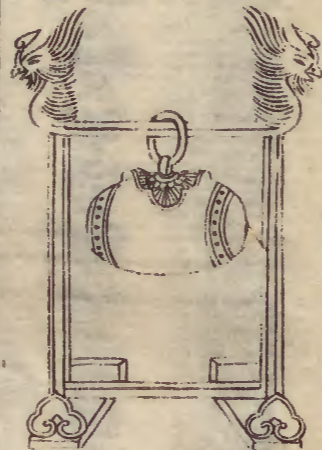


圖 鼓 鼗



鼓 路



鼓 靈

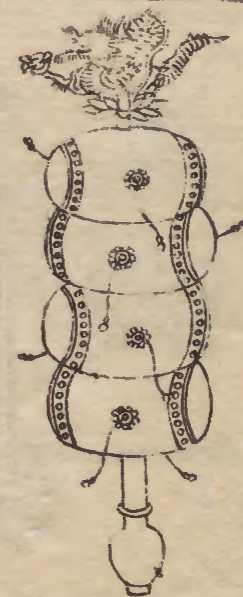


圖 鼓 鞀

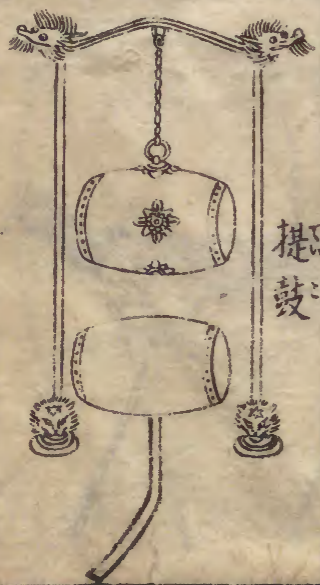


圖 鼓 鞀

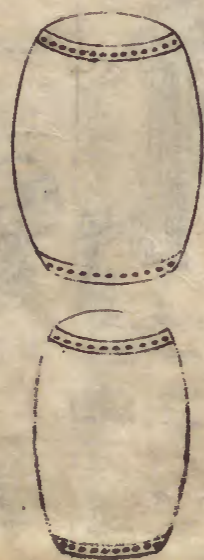
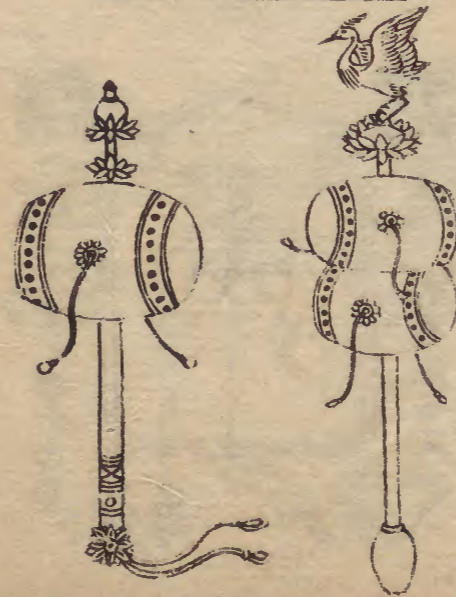


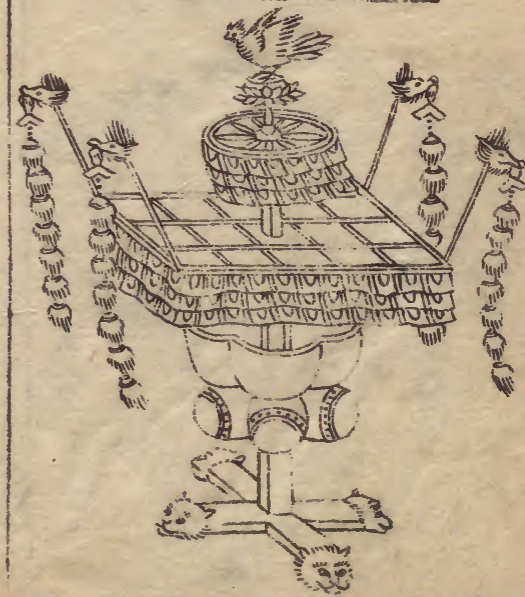
圖 鼓 鞀



鼓 鞀 鼓 路

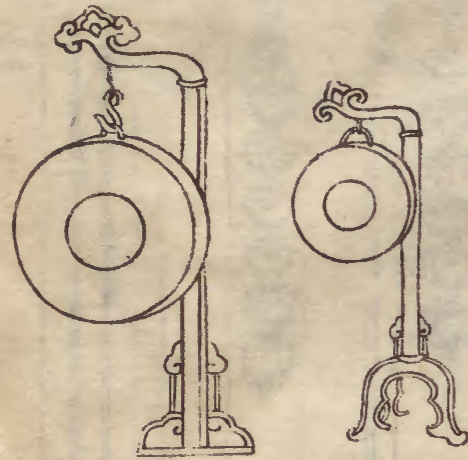


鼓 路

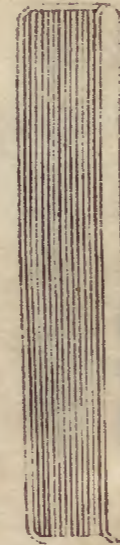


唐書禮志卷七

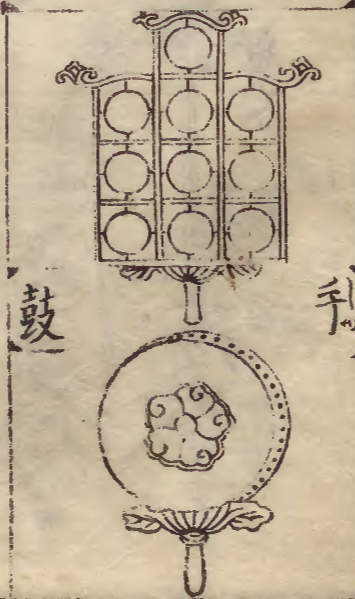
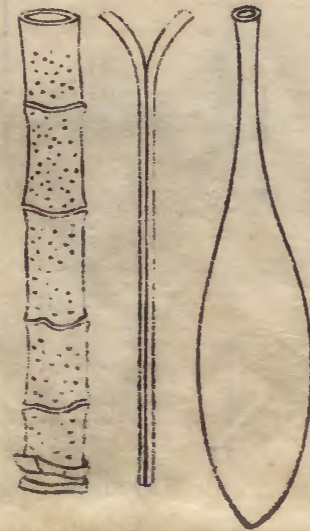
鼓、銅、子、點、尾、焦、筑



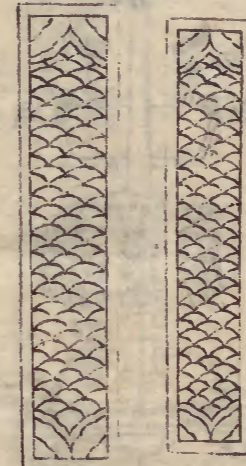
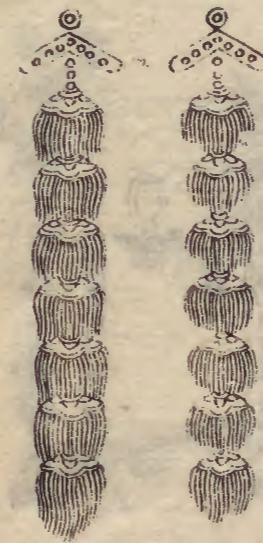
此能須下名形... 龍池... 仙人有珍... 鶴膝薄



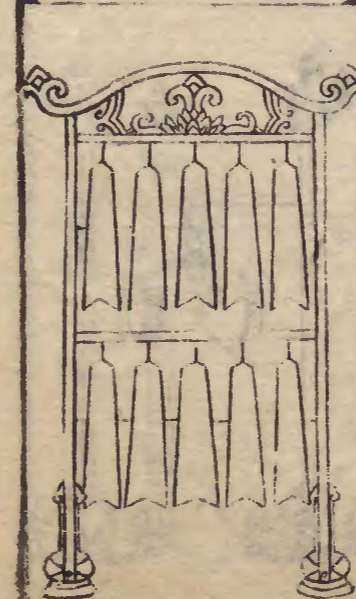
角、桐、梧、鼓、子、籥、鼓、魚、解、畫、鑼、雲



翠、璧、樂、羽、植、牙、崇



響、方、板、柏、篋、篋



唐詩話卷七

相^さ 毒^{どく} 羽^は 佳^け



雉の毛^{とびのけ} 羽^は につる
舞^ま 兼^あ 敷^し ぬ^ぬ け^け り^り

侯^{こう} 鏡^{かがみ} 鉦^{かね} 金^{かね} 雅^{みや} 牘^{せき}

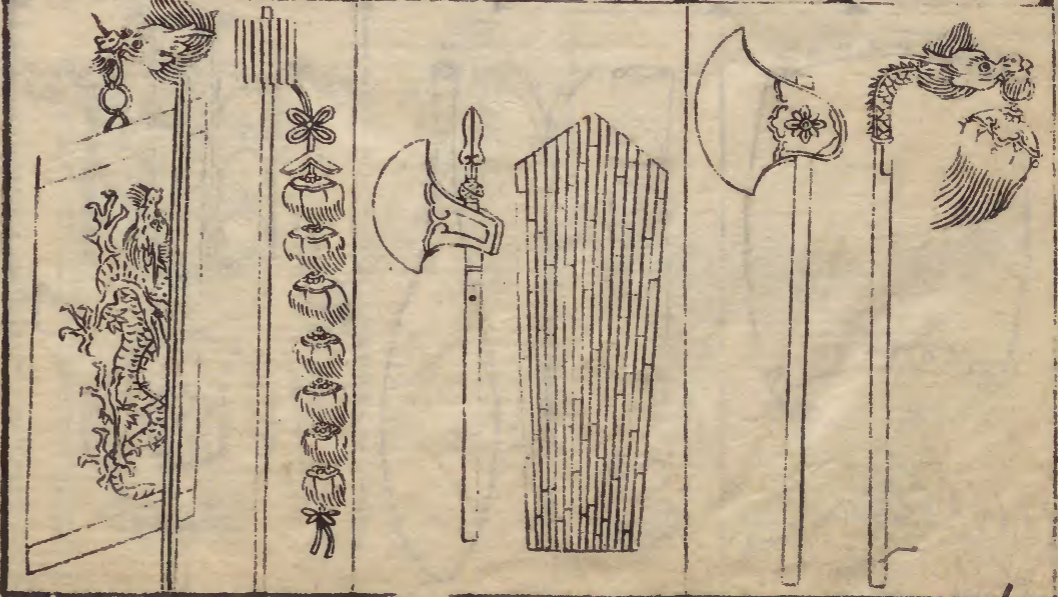


新^{あらた} 侯^{こう}

璧^{へい} 舞^ま 悛^{しん} 舞^ま 皇^{こう} 舞^ま 羽^は 鼓^こ 銅^{どう} 竹^{ちく}

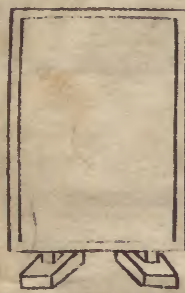
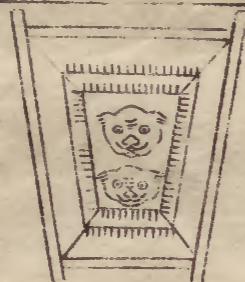
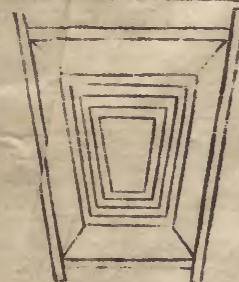


麾^{おほ} 節^{せつ} 舞^ま 汗^{あせ} 戚^{せき} 舞^ま 旄^{ぼう}

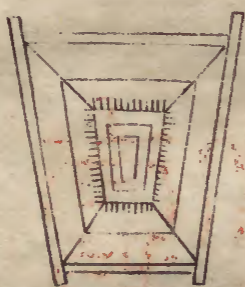


唐^{たう} 訓^{くん} 家^か 圖^ず 原^{げん} 卷^{けん} 七^{しち}

侯正五 豕鹿侯獸 侯豹



之



三正侯



獸侯虎豹首

中虎



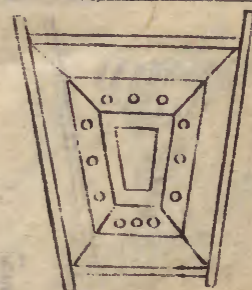
侯麋 侯大 侯熊



中鹿

中鹿

首熊侯獸侯正二



中



虎獸中



